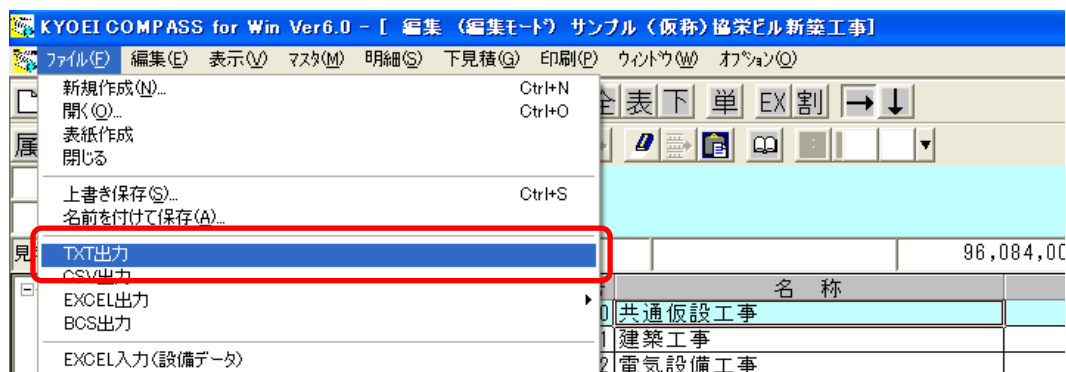


旧バージョン（COMPASS 6以前）の物件データを使用したい場合の対処方法

旧バージョン（COMPASS 6以前）の物件データを使用したい場合の対処となります。
COMPASS 6以前の物件データは、SecondStageでは直接取込することはできません。
COMPASS 7を経由して、COMPASS SecondStageに変換を行います。

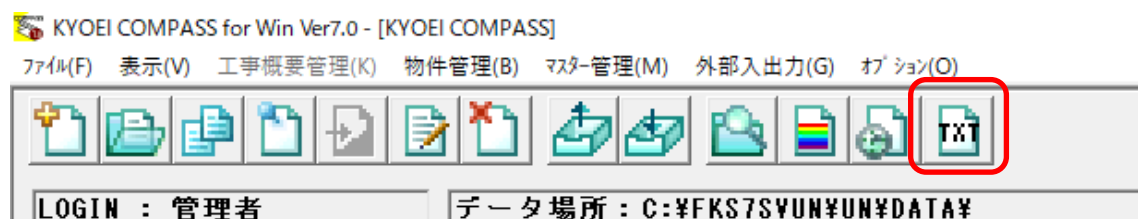
1. 旧バージョン物件データを、COMPASS 7 に変換を行います。
 - a. 旧バージョンにて物件データを開きます。
 - b. ファイルタブのTXT出力をクリックします。（下図はCOMPASS 6）



- c. 参照より出力先を選択し、実行ボタンより出力を行います。



- d. COMPASS 7 を開きます。
 - e. 物件一覧画面より、TXTボタンをクリックします。



- f. 入力TXTファイルを参照ボタンより、a ~ c で出力したTXTファイルを選択します。
新ファイルに取込後の物件名を入力し、OKボタンより取込を行います。

KYOEI COMPASS COMPASS標準TXT入力

入力TXTファイル

追加入力する

新ファイル

物件番号

新規入力方法

管理情報双の内容で作成する

下見積データを入力する

追加入力方法

科目一致条件

科目コード一致

科目名称一致

追加入力条件

内外区分変更コメント名称一致

順位	区分名称
1	【外部】
2	【内部】

仕上区分変更コメント名称一致

順位	区分名称
1	<共用部>
2	<専用部>
3	<住戸部>
4	<分譲部>

明細の追加入力位置

区分内の先頭行へ追加

区分内の最終行へ追加

追加入力明細に付箋を付ける

追加明細に付箋が付いていたら書き換えない

付箋が付いていても書き換える

2. COMPASS 7 を、COMPASS SecondStage に変換を行います。

以下のFAQ資料をご参照ください。

COMPASS7の物件を読込したい場合の対処方法・

<https://www.kyoei.co.jp/fks/use/faq/pdf/faq182.pdf>

以上で終了です。

上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。